

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	入居者様の過去の生活歴や本人したいことや出来る事等の理解が不十分であるため個別性(そのひとらしい生活)をもったケアが不十分である。	今までのことも含め、その人を良く知ること、現在のニーズや出来る事・出来ないことの理解をおこない、サービス提供できるようにする。	アセスメントツールを作成していく。 入居者様の担当をつくる。 個別カンファレンスを実施していく。	6ヶ月
2	3 35	地域との関わりが現状況であまりとれておらず、今後災害や救急の対策も含めて検討していく必要がある。	地域との関わり(交流)をもち、災害時や救急の際にご近所様としての協力体制をとることができる環境づくりをきづいていく。	地域運営推進会議を軸に、地域(町会)との関係をふかめていくことができるようにしていく。 入居者様を中心に近所の方との関係作りをしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。